国際刑事裁判所（オランダ）でのインターンシップ募集

同志社大学法学部・法学研究科は、常設の国際刑事裁判機関である「国際刑事裁判所（ICC)」（オランダ）との間で学術交流協定を締結しています。
この協定に基づき、ICC でのインターンシップ希望者を募集します。
※このインターンシップは正課外の活動となります

記

＜研　修　場　所＞
International Criminal Court (ICC)／国際刑事裁判所
Oude Waalsdorperweg 10, 2597 AK Den Haag, Netherlands
Website: https://www.icc-cpi.int/

＜派　遣　人　数＞
年間 2 名程度

＜研　修　時　期／期　間＞
研修時期：2027 年 2 月以降
※派遣決定後、希望時期を聞いた上で ICC が決定。派遣期間に授業や試験が重なった場合でも特別対応はありません。
研修期間：2 ヶ月～6 ヶ月
※3 ヶ月以上の参加が望ましい。3 ヶ月以下の派遣を希望する者は出願理由書に理由を明記すること。

＜費　用　負　担＞
渡航費、滞在費その他すべての費用は参加学生が負担
（インターンシップ自体の参加費は不要、給与は支給されません）

＜応　募　資　格＞
次の①～⑤全ての要件を満たす者
① インターンシップ参加時に下記条件を満たしていること
法学部（法律学科・政治学科）4 年次生以上、
法学研究科博士前期・後期課程学生（政治学専攻、私法学専攻、公法学専攻)、
もしくは法学部、法学研究科（前期・後期）を最近卒業した者（目安は 1 年以内、それ以上の期間が経過している場合、参加可否について事前に ICC へ確認が必要となる場合があります）
※ダブル・ディグリー制度や交換留学制度の下で留学先にいる同志社大学学生についても上記の条件を満たしていれば応募可能
（ダブル・ディグリー制度や交換留学制度により同志社大学修学中の協定大学学生は対象外となります）
② インターンシップ参加に係る全費用を負担できること。
③ インターンシップ参加に係る準備手配を個人で行うこと
④ 基本的なパソコン技能（ワード、エクセル）を有すること
⑤ 英語力またはフランス語力を証明すること（下記のいずれか）
英　語　力　：IELTS™6.5（全項目 6.0）
TOEFL iBT®テスト 92（2026 年 1 月以前受験）
TOEFL iBT®テスト Band 5（2026 年 1 月以降受験）
※TOEFL iBT®テストについては、Test Date スコアのみ利用可（MyBest™スコア不可）
フランス語力：TEF540、TCF399、DELF B1、もしくはフランス語検定 2 級

＜提　出　書　類＞
次の書類をすべて提出すること
① 英 文 履 歴 書：　書式自由
② 英文志望理由書：　A4 サイズ、標準設定、2 ページ以内
③ 語 学 証 明 書：　指定言語のいずれか、原則 2024 年 10 月以降に受験したもの、スコアレポートのコピー可
④ 英 文 推 薦 書：　書式自由（厳封不要）

＜申　請　期　間＞
2026 年 9 月 1 日（火）10 時～10 月 5 日（月）9 時まで
指定リンクへ申請書類をアップロード

＜選　考　方　法＞
① 提出書類および 10 月下旬に同志社側で行う面接による総合評価で被推薦者を決定
↓
② 被推薦者は ICC 公募に応募　https://www.icc-cpi.int/jobs
↓
③ ICC 側の選考後に正式決定
※ICC 内でインターンを行う部署は参加者と ICC との協議により、最終的に ICC が決定
※ICC での仕事内容について「守秘義務」が課せられることがあります

＜そ　の　他＞
外務省公告　国際裁判機関等インターンシップ支援事業　https://www.mofa.go.jp/mofaj/ila/ila/page24_001927.html

以　上